

学 園 だ よ り

# 太 白 山

(平成30年3月発行)

宮城県さわらび学園

〒982-0215

仙台市太白区旗立2丁目4-1

TEL : 022-245-0333

FAX : 022-245-0515

<http://www.pref.miyagi.jp/sawarabi/>

学園ホームページもご覧ください

## 卒業・退園にむけて

園 長 杉山 謙治

卒業生の皆さん、ご家族の皆様、ご卒業おめでとうございます。また、卒業と同時に学園を退園する皆さんは新たな生活のスタートおめでとうございます。

さわらび学園で過ごした時間はそれぞれですが、修学旅行や野球、バドミントンの大会など楽しかった思い出、悔しかった思い出などもたくさん出来たのではないのでしょうか。その中の辛かったことを思い浮かべてみてください。自分の課題に向き合った時、苦なことから逃げずに向き合った時、目標に向かって踏ん張った時など、辛かったことがたくさんあるはずですよ。

皆さんは、そのような多くの困難を乗り越えて卒業式を迎えることが出来ました。それを支えてくれた友達、分教室の先生、寮の先生、原籍校の先生、児童相談所の先生、そして家族への感謝の気持ちを忘れないようにしてください。

しかし、失敗を繰り返しながらもこの困難を乗り越えてきたのは、あなた自身です。がんばる力、やり通す力、相談する力など、素晴らしい

力を身に付けて成長した自分を信じてください。これからも辛いことや苦しいことが必ずあると思いますが、必ず乗り越えると信じています。

最後になりますが、「挨拶返事は基本の基」、これからも忘れずにがんばってください。

## 卒業生に会えて・・・

分教室教頭 白石 和也

中学3年生、小学6年生が分教室を卒業します。卒業は人生において大きな節目となります。

子供達にとって私達との出会いは何か意義のあるものだったのでしょいか。例えば子供達から見ると「あなたに会えて・・・」の「・・・」の部分を埋めてみたいと思います。①あなたに会えて・・・あきらめない強い気持ちで会えて・・・②あなたに会えて・・・一生懸命生きることの大切さを学んだ。実は、この「あなたに会えて・・・」というのは今年度の卒業式に歌う卒業の歌の題名です。その中の詩に「あきらめない強い気持ちを教えてくれた。」と歌っているのです。私は卒業生に会えて・・・何を学んだのでしょうか。

私は、分教室に来る前の仕事はデ

スクワークが主で、子供達と接する時間が少なかったです。教員として、子供達と一緒に過ごす「with」を欲していたのです。そんな時、分教室に赴任し、子供達と接することが出来ました。子供達に会えて学校の楽しさを教えてもらいました。

子供達も大人と会えて、沢山のことを学んでいると思います。分教室の教員とは勉強の大切さ、そして、受験という大きな壁を乗り越えることの重要性を学んだはずですよ。学園の先生からは生活していく上で本当に大切なことを学んだはずですよ。他にも、「原籍校の先生」「児童相談所の先生」「お父さんお母さん」に会えて、多くのことを学んだと思います。

「あなたに会えて・・・」の合唱曲で最後のさびの部分は

「あなたに会えて良かった

だから今の私がいる

一生懸命生きる

どんなにつらい時だって

あなたが教えてくれた

勇気をもって生きること

勇気をもって生きること

卒業生の皆さん。勇気を持って、自分の課題に向き合って、そして素晴らしい人生を送って下さい。

## 中学校卒業生作文

### 『分教室の思い出』 中学三年 H

私は分教室の思い出があります。

一つ目は、前期生徒会の生徒会長を任されたことです。生徒会長になる前は、人前で話したり、人をまとめたりすることが苦手でした。生徒会長になってから、集会するときや委員会するとき、講師の先生が来たときのあいさつなど、人前で話す機会が増え、今では堂々と人前で話すことができるようになりました。

二つ目の思い出は、三年生の一大行事の修学旅行です。修学旅行では、班の人と協力して行動し、仲間や先生方と団結を強めることができました。

三つ目の思い出は、動物触れ合い教室です。いろいろな動物を見て触れ合うことができました。動物に触れることで癒されて、また明日から頑張ろうという気持ちになりました。

最後に、私たち三年生は、三月に分教室を卒業します。私たちが取り組んだ、重いものを持っていく人がいたら手伝えることや、自分たちで考えて委員会の呼びかけを行うことなど、分教室の良い伝統を引き継いでほしいと思います。

## 小学校卒業生作文

### 『誓いの言葉』 小学六年 R

さわらび学園に来る前の私は、前の学校で、人間関係が上手くいかず失敗することがたくさんありました。

学園に来てからは、普段の生活や勉強、野球にも取り組みました。卒業して、四月になれば中学生となり、今より勉強が難しくなります。歴史以外の教科もがんばって勉強したいと思います。また、中学校では野球部に入ろうと思います。野球の技術を高め将来はプロ野球選手になりキャッチャーとしてプレーするか、動物が好きなのでペットショップの店員にもなりたいと思っています。

今、感謝したい人がいます。その人は担任の先生とお母さん・お父さんです。担任の先生とは、最初はトラブルが続く日々でした。しかし、だんだん先生の言っていることが分かるようになりました。この一年ありがとうございました。ありがとうございました。そして親にも感謝したいことがあります。それは、帰省に行った時に楽しいことを考えてくれたことや行事に来てくれたことです。本当は、三月から四月が退園目標なので、実現できるようにがんばります。

## 年長児日課を振り返って

### 年長児童 A

昨年からの年長児日課では、自主学習、農業体験学習や数学講座などを主に取り組んできました。自主学習は平日の午前中、数学講座は週2回（火曜・金曜）に行い、農業体験学習は1ヶ月に一回の頻度で行ってきました。自主学習では、受験への知識を高めようと、意欲的に学習していました。そして、理解できないことは聞き、苦手なことに向き合いました。

次に宮城大学坪沼農場での農業体験学習では、斎藤教授や農場スタッフの方から野菜栽培のノウハウや仕事に取り組む姿勢を教えて頂きました。作物の収穫、種植えなど普段できない貴重な体験をさせて頂き、最後までやり遂げることの大切さを学びました。最後に数学講座では登坂先生の熱意のある指導の下、中学校の復習を行いました。先生の指導のお陰で、無事に目標である高校受験合格を成し遂げる事ができました。苦しい場面もありましたが、しっかりやりきることで結果がついてきたと思います。

これからは、高校入学後の学習を視野に入れ、時間を有効に使っていくように、日々精進していきたいです。

## 退園生便り

### 家族支援担当 浅野 麻未

学園を退園すると1年間は事後指導期間といってアフターケアを行っています。今回、退園生（学園を退園した児童）より、近況報告とメッセージをいただいたので紹介したいと思います。

#### 退園生男子児童より

現在、私はクラブチームに所属して学校にも毎日通っています。最初は家庭がうまくいかない時期もありましたが、学園で学んだメンタルを活かし、また家族とも何度もぶつかり合いましたが、今は固い絆で結ばれています。学園で学んだことを今後の社会でも活かして、自分の夢に向かって頑張っていきたいと思います。

#### さわらびの皆さんへ

苦難を乗り越えられるかは自分次第で、その苦難の時にどういう対処をすれば良いかは自分の心に聞いて、その決断をして今後の事も考えて生活すれば良いと思います。そして、己の欲の弱さに負けないメンタルを作ってください。最後になりますが、自分の夢または目標に向けて諦めず、一生懸命頑張ってほしいと思います。ありがとうございました。

## 子ども会係より

子ども会係 末永 さやか

子ども会は、様々な行事を通じて季節感を味わうこと、子ども達の主体性や情操を育むことを目的に運営されています。

今年度はお花見会、夏祭り、クリスマス会、餅つきのほか、祝日の余暇活動の一環として、映画鑑賞の機会を設けました。主要行事である夏祭りやクリスマス会には、職員だけでなく、各寮から1名選出された子ども会役員とともに企画・運営に臨みました。子ども会役員の児童は、日々の日課、自己の課題と向き合う中、入所している児童と楽しいひと時を過ごすために奮闘してくれました。今年度も無事に行事を終えることができたのは、役員の頑張りがあったからだと思います。この場を借りて、ありがとうございます。ありがとうございましたという感謝の気持ちを伝えたいと思います。

## 児童作文

「子ども会活動を振り返って」

中2 F

私は約一年間、子ども会役員をしています。子ども会が中心となって行う行事が四回あります。この四回の行事

では、行事毎に子ども会役員が集まって、話し合いをします。

私はこの活動を振り返ると、たくさん思いがこみ上げてきます。それは、しっかりと考える大切さ、いろいろな子ども会行事が終わったときに、みんなが楽しそうな顔をしていると、とてもうれしかったです。来年度から、子ども会役員は変わりますが、この経験をこれからに活かしたいです。

## 子ども会の写真



## 青葉寮長より

寮長 遠藤 禎

年も明けて早2ヶ月が過ぎようとしています。子ども達は寒さをものともせずに元気に過ごしています。

当寮では、昨年末の大掃除に寮内の模様替えを行い、雰囲気も一新しました。寮内の装飾物や飾り付けも子どもが協力して制作してくれました。中でも折り紙を何十枚も要して作った立体折り紙の作品がホールや玄関先を彩って、目に触れるだけで心が和みます(写真)。

正直日常では様々な事でいざこざも絶えません。快適な生活環境を整えてあげることが生活に安心感を抱かせ、心に潤いを持つことに繋がるのではないかと考えます。今後も児童一人一人の中にある感受性を大事に育みながら、潤いと風通しの良い寮を目指していきたいと思っています。



## おやしじゆりぞ

栄養士 向山 加奈子

だんだん春も近づいてきて暖かくなってきましたね。家族みんなでお菓子などを作って家でゆっくりするのも良いですね。少ない材料で簡単に作れるので是非帰省の時に家族みんなで作ってみてください。

○材料(30個くらい)

・薄力粉140g・バター70g・

粉砂糖(砂糖) 40g・粉糖 適量

○作り方

①薄力粉、粉砂糖はふるいにかけておく。バターは冷蔵庫から出して柔らかい状態にしておく。

②薄力粉、粉糖とバターを一緒に混ぜ合わせます。

③好きな大きさに丸めてクッキングシートに並べます。

④あらかじめ170℃に余熱しておいたオーブンで20〜30分ほど焼きます。

⑤粗熱がとれてから仕上げに粉糖をふりかけてできあがり。

※冷める前に粉糖をふると溶けてしまうのでご注意ください。

アレンジで材料にココアパウダーや抹茶を混ぜてもおいしくできあがります。

## ボランティア係より

ボランティア係 亀井亜津子

さわらび学園では、訪問頂いての活動・招待行事・寄贈物等々、様々な形で、企業・団体や個人等、たくさんボランティアの方々にご支援を頂いております。

学校教育を併設した入所施設という特性から、外部の方々との接点が少ない学園です。ボランティアの方々との交流を通し、社会性や公共マナーの向上を図ることが出来る良い機会になっていると、感謝しております。また、児童たちにとっても、たくさんの方々に支援していただいていることを実感し、自分たちも前向きに生活していこうという意識を持てる機会にもなっております。ありがとうございます。

ごく一部ではありますが、学園にご支援をいただいております皆さんのボランティア活動の様子をご紹介します。

### 《訪問活動》

東北福祉大学吹奏楽部訪問演奏会・青葉区BBS会訪問交流会・日本中国料理協会宮城支部訪問交流会・太白区保護司会訪問活動・石巻更生保護司会訪問活動 等

日本中国料理協会みやぎ支部のみなさんとの交流会



石巻更生保護司会のみなさんとの『おはぎ作り』



### 《招待行事》

ベガルタ仙台ホームゲーム招待・東北楽天ホームゲーム招待・やまなか家名取店招待 等

児童のお礼の作文より（抜粋）

最初は柏に攻められる形でゲームがスタートし、コーナーキックで点数を取られてしまったのを見て、一時はどうなるかと思いましたが、でもそこで驚いたのが、チーム全体で諦めたような雰囲気を見せず、むしろ逆転してやろうと言わんばかりのオーラが見え

たことです。諦めないことは、すべてのスポーツにおいて重要なことだと思います。（Y・K）

応援席は赤で染まっていて驚きました。応援の旗で、皆で盛り上がり楽しかったです。私は今、野球をやっているのですが、プロの試合が見られて本当に勉強になりました。負けはしましたが、選手の諦めない姿勢がかっこよかったです。これからも楽天の皆さん頑張ってください。応援しています。（M・Y）

### 《寄贈物》

東北アイスクリーム協会様よりアイスクリーム・大森様他より文房具、レターセット、シール等・武田様より本・パイロットクラブ様よりシートクッション他・三浦様よりお菓子他・風間様他よりチョコレート 等



たくさんのご寄付ありがとうございました。

## 学園の今後の予定

- 3 / 2 卒業証書授与式（分）
- 3 / 6 公立高後期試験（分）
- 3 / 14 公立高後期合格発表（分）
- 3 / 23 修了式（分）
- 3 / 24 帰省期間（学）※29日迄
- 3 / 30 離任式（学・分）
- ※（分）分教室行事・（学）学園行事

## 編集後記

今年は雪が多く寒さも厳しい冬でしたが、ようやく終わりに近づき、別れと出会いの春が到来します。特に、受験に臨んでいる年長児・中3児童にとっては、これほど待ち遠しい春は初めてだと思えます。

広報誌「太白山」は、学園での児童の生活や成長の様子を、保護者・関係機関の皆様と共有することを目的として、帰省前に発行してきました。帰省・面会時に、児童と保護者・関係機関の皆様から、児童の成長を共有する一助となれば幸いです。

さわらび学園は保護者・関係機関の皆様と共に、児童の最善の利益を実現したいと日々支援を行っています。今後とも変わらぬご支援をお願いしますと共に、皆様の健康を祈り、編集後記とさせていただきます。